

今年八月十日、設立準備会が発足し、続いて三十日、第二回準備会で三部会がスタートし、組織検討部会の任命を受け十二名で今日まで四回の会合を開催し検討を行いました。

会議では、会員の定義、理事会、各部会、事務局等の位置づけと役割の検討を進め、全住民が参加しやすい組織づくりをめざし、特に全自治会と関わりを重視した組織づくり

地域づくり協議会 設立準備会会長 北村 又郎
私たちの高月が、未来に向けてみんなの意見を持ち

設立準備会の役員の方々に、その意込みをお聞きしました。

去る、八月十日に発足した「高月地域づくり協議会設立準備会」では、平成二十三年四月の協議会設立に向けて、会則検討部会、組織検討部会、広報会員部会の三部会に分かれて協議が進められています。

高月 地域力

第3号

<発行> 高月地域づくり協議会 設立事務局内 <高月支所内>

高月地区人口
男：5,131人
女：5,203人
計：10,334人
世帯数 3,254戸
平成22年12月1日現在

来春、協議会設立に向けて、高月の地域力を集結しよう！

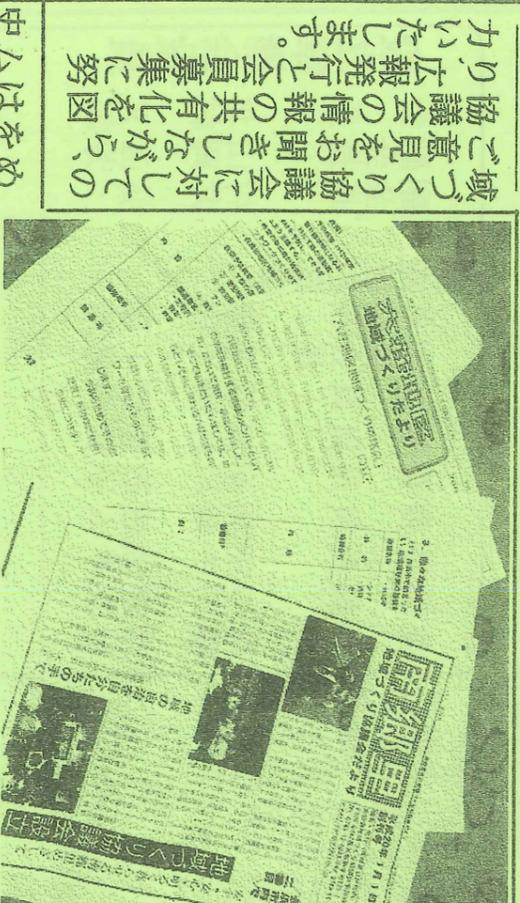
寄つてよりよい高月にするために高月地域づくり協議会を作ろうとしています。そしてこの度、その設立準備会が出来ました。みんなのためになり、みんなが助けてくれる協議会設立を目指して尽力させていただきます。よろしくお願いします。

組織検討部会長 柴田 勤治
今年八月十日、設立準備会が発足し、続いて三十日、第二回準備会で三部会がスタートし、組織検討部会の任命を受け十二名で今日まで四回の会合を開催し検討を行いました。

これまで培ってきた「音の里」としての誠実な精神を大切に、共助と協働を柱として、高月地域が抱える課題について皆さん方と共に考え、誰もがいつまでも喜んで住み続けたいと思えるまちづくりを目指して、会則づくりを努めています。

広報・会員部会長 北川 明宏
昨年、七郷学区の区長会をさせていただいた関係で今回の地域づくり協議会設立にたずさわることになりました。

今回の準備会議で三部会制にて検討することになり、担当する広報・会員部会では高月地域の皆様に協力いたします。



会則検討部会長 立見 安弘
地域づくり協議会の会則部会は、十一名の委員で構成され、九月二十一日よりその重責を受け賜り、会則づくりの検討審議を進めております。

これまで培ってきた「音の里」としての誠実な精神を大切に、共助と協働を柱として、高月地域が抱える課題について皆さん方と共に考え、誰もがいつまでも喜んで住み続けたいと思えるまちづくりを努めています。

市内各地の協議会の取り組みはどうですか？

地域づくりの二本として、旧長浜市内十三の公民館エリアでは、約三年を費やしての市の呼びかけで神照地区が先月設立総会が開催され、すべての地域づくり協議会が設置されました。

しかしながら住民の方々の意識共有の難しさや行政との関わりの問題等々で、その協議会活動がすべて順調に進んでいるとはいえず、お聞きしました。

田根地区地域づくり協議会では、一月一日の一市六町合併以後、旧六町エリアでは町域で一つの協議会だけ、いや複数だ！との議論で協議会設立の取り組みにまだ進めない地域もあるそうです。

そのような中、私たちの高月地域のような中、私たちが高月地域を活性化の中で、人口が減り住民自治としての地域力が危惧される中、古民家再生や空き民家の活用は、新たな地域づくりの一つとなることでしょう。

六荘地区地域づくり協議会では、八月三十一日、協議会が開設した「子育て広場スキップ」のスタッフで幼児親子を対象にした防災体験の事業を開催。自らが地域づくりに関わる機会として、すてきな取り組みを進められました。

七尾地区地域づくり協議会では、十一月二十一日、七尾公民館で地域のコミュニティサロンを深めようと、七尾地域交流会を開催されました。会場では、よさこい、ビンゴゲーム、バザー等が行われ、歴史と人権講演会にも多くの

- 市民が参加され盛り上がりました。
- 先月設立された神照地区地域づくり協議会では、部会制を採用せず、既存の十ニ団体がかこれまでの活動を発展させるかたちで内容を検討していくそうです。
- 地域づくり協議会 設立状況
- 第一号 田根地区協議会 (平成十九年三月設立)
 - 第二号 南郷里地区協議会 (平成十九年十二月設立)
 - 第三号 西黒田地区協議会 (平成十九年十二月設立)
 - 第四号 びわ地区協議会 (平成十九年十二月設立)
 - 第五号 長浜地区協議会 (平成二十年三月設立)
 - 第六号 六荘地区協議会 (平成二十年十一月設立)
 - 第七号 七尾地区協議会 (平成二十年十一月設立)
 - 第八号 神田地区協議会 (平成二十年十二月設立)
 - 第九号 下草野地区協議会 (平成二十年十二月設立)
 - 第十号 北郷里地区協議会 (平成二十年十二月設立)
 - 第十一号 湯田地区協議会 (平成二十一年三月設立)
 - 第十二号 上草野地区協議会 (平成二十一年八月設立)
 - 第十三号 神照地区協議会 (平成二十二年十一月設立)

協議会の活動に期待します！ 共に汗を流しましょう！

新しい地域共同体としての高月地域づくり協議会。その活動には多くの方々からの期待と、自らが汗をかきまわす。まちづくりの声を聞かせていただきます。自治会や各種団体、個人を含めての地域づくりがスタートします。

農業経営者会

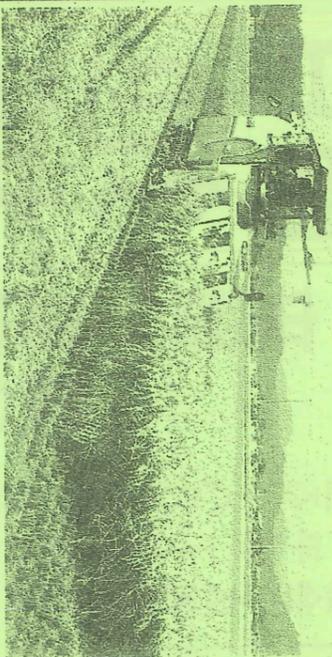
会長 森川 勝

高月町には約千ヘクタールの農地がありますが、担い手もあり何とか維持されています。しかし、現実にはさまざまな問題が山積みされています。

そこで、集落、地権者、小規模兼業農家、大規模農家、各々の立場から意見を

出し、新しい時代に対応する「中・長期的」な展望と

仕組み作りが必要で、この期に高月地域の農地と農業を考え、総括する組織が望まれます。



高月町商工会 副会長 小寺 一弘
合弁前には工事や物品購入で役場に寄せていただく機会が良くありました。合弁後も入札等で支所や本所へ伺いますが、多くの会員さんから以前よりいろんな手続き等が難しく繁雑に感じるとの声を聞きます。農業では安全で安心な食料とこの地で地産地消との言葉が良く言われます。商

高月小学校PTA

会長 片桐 勝吉

今年の夏休みは、町内に三カ所のプールがありながら使用できず、子どもたちにとっては、残念な夏休みでした。このような地域全体の問題を地域の住民全体で解決方法を考える場が「地域づくり協議会」と聞いています。

長浜老人クラブ高月支部

副支部長 立見 安弘

市町合併により四月一日より長浜市老人クラブ連合会高月支部として諸事業を展開、新たな課題に直面しています。

高年齢が進み二千八百人の大きな組織、この地域に住む老人クラブ会員のみんなが「観音様が微笑んで見守って頂け、健康で安心して住める地域づくり協議会」を早急に立ち上げて頂けることを期待しています。



工業でも地元に着した地産地消、経済の地域内循環が実現出来れば、子どももかからずお年寄りまで安心安全に暮らせる高月になるのではと考えています。

国宝維持保存協議会

宮沢 清

ここ湖北の地の世界遺産指定を目指して、祖先の皆さんが千年以上にも渡り守り続けた各村の観音様を、今こそ二十六体連携して、

「観音の里」をクロイブアツ

プさせる事を地域のカで盛り上げよう。

高月総合型スポーツクラブ

設立準備委員会 代表 中橋 富雄

今年の八月から高月総合型スポーツクラブ設立準備委員会が発足しました。合弁的に事業に参加して自主的に事業に溶け込もうために地域に溶け込

んだスポーツを計画して、参加費の徴収も行っている

のですが、施設の使用料、スポーツ保険加入も含め事業

の充実を行うためには、参加費だけでは足りないのが

現状です。

設立準備会役員

- 会長 北村 又郎
- 副会長 山岡 直芳
- 副会長 村井 弘

- ### 組織検討部会
- 部長 柴田 勘治
 - 副部長 井上三子男
 - 委員 近藤 齋伸
 - 委員 東野 智賢
 - 委員 赤尾 敬子
 - 委員 高橋 政人
 - 委員 田中 敏孝
 - 委員 中川 定次
 - 委員 保積 和行

- 委員 森田 義人
- 委員 友田 昭夫
- 監査員 松井 泰裕
- 監査員 友田 昭夫

会則検討部会

- 部長 立見 安弘
- 副部長 森 正見
- 委員 新木 和治
- 委員 小森 修徳
- 委員 吉田 徳夫
- 委員 七里 藤吾
- 委員 大比 敏延
- 委員 本田 靖子
- 委員 八田 茂春
- 委員 浅見 勝也

これからは、生涯スポーツの推進のため、長浜市体育協会と連携を図っていただきたいです。

伊香交通安全協会

副会長 松田 宏

例えば、道路に重い石があり交通安全をさまたげて

いる。市役所へ届けます。時間がかかり拒否されることも

あります(公助)

組む。地域づくり協議会を取り

り組んだほうが効果が期待できるよ。

高月町赤十字奉仕団

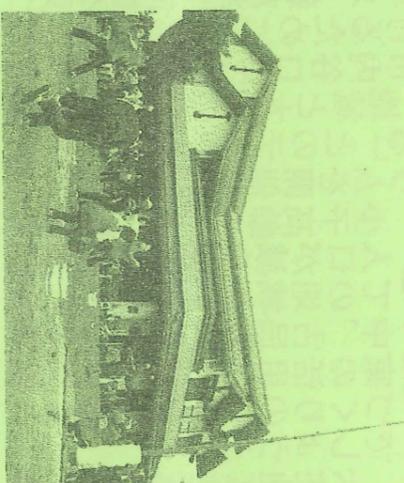
代表 本田 靖子

この地域が今まで培ってきた観音の里として「穏やかで誠実な精神」のもと、

「共助と協働を柱」として地域の抱える課題について考

え、誰もがいつまでも住み続けたいと思えるまちづく

りを目指す事が大切です。



未来に希望と活気をもたらす地域づくりの推進をはかることに期待します。

高月にぎやかし隊

会長 中川 達也

「高月にぎやかし隊」は、地元若者を中心に結成された団体で、イベント開催

などを通じて、まちづくり

に取組んでいます。

この地域が今まで培ってきた観音の里として「穏やかで誠実な精神」のもと、

「共助と協働を柱」として地域の抱える課題について考

え、誰もがいつまでも住み続けたいと思えるまちづく

りを目指す事が大切です。

- 監査 武藤 繁一
- 監査 明宏
- 部長 北川 雅博
- 副部長 武田 宏
- 委員 松田 昌裕
- 委員 安藤 明美
- 委員 宮部 厚子
- 委員 橋 保積
- 委員 森川 郷司
- 委員 中橋 勝
- 委員 山岡 富雄
- 委員 高村 一良
- 委員 高村 一良
- 委員 (敬称略)

- ## 広報・会員部会
- 部長 北川 明宏
 - 副部長 武田 雅博
 - 委員 松田 昌裕
 - 委員 安藤 明美
 - 委員 宮部 厚子
 - 委員 橋 保積
 - 委員 森川 郷司
 - 委員 中橋 勝
 - 委員 山岡 富雄
 - 委員 高村 一良
 - 委員 (敬称略)

編纂後記
師走に入り、朝夕日増しに寒さを感じる時期になりました。また今年もインフルエンザが流行すると言われているので、気を付けて下さい。

この度、広報・会員部会として「高月地域力」の広報紙を皆さまに発行するものが出来ました。三つの検討部会の状況や各種団体のご意見を今回記事に致しております。これまでに発行された「高月地域づくり協議会だより」一号、二号を引きついでおり、内容はわかりやすいことと思っております。長浜市に合併し一年が経過しようとしており、私たちの地域はどうなるのかまだまだ不安も残ります。安全に安心して暮らせるために日頃から地域のつながりをお願いいたします。自治会や各種団体や高月地域の住民一人ひとりの結びつきを強めて、今後の地域づくりの課題に取り組みしましょう。